

四半期毎の自動車不具合情報の集計結果について（平成29年度第4四半期）

国土交通省では、自動車等のリコールの迅速な実施及びリコールに係る不正防止のため、四半期毎に自動車製作者や自動車輸入者から自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報等の報告を求めています。

また、毎日、自動車ユーザーの皆様から自動車不具合情報ホットラインを通じて自動車に係る不具合情報を収集し、同じくリコール業務に活用しております。

今般、平成29年度第4四半期の自動車不具合情報の集計結果をとりまとめたので公表します。

この集計結果は自動車製作者等や自動車ユーザーからの情報によるもので、国土交通省としてその内容のすべてを確認しているものではありません。

なお、自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報は、自動車の不具合に対するユーザーの関心を高め、適切な使用保守管理及び不具合発生時の適切な対応が促進されることを目的として、国土交通省のホームページで個々の事故・火災情報を検索することができます。（重大な事故・火災情報は随時更新、その他の事故・火災情報は四半期毎の更新）

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rci/cgi-bin/search.cgi>

さらに、自動車不具合情報ホットラインにお寄せいただいた個々の不具合情報については、同種・類似の不具合情報を提供していただくこと等を目的として以下の国土交通省のホームページで検索することができます。（毎月更新）

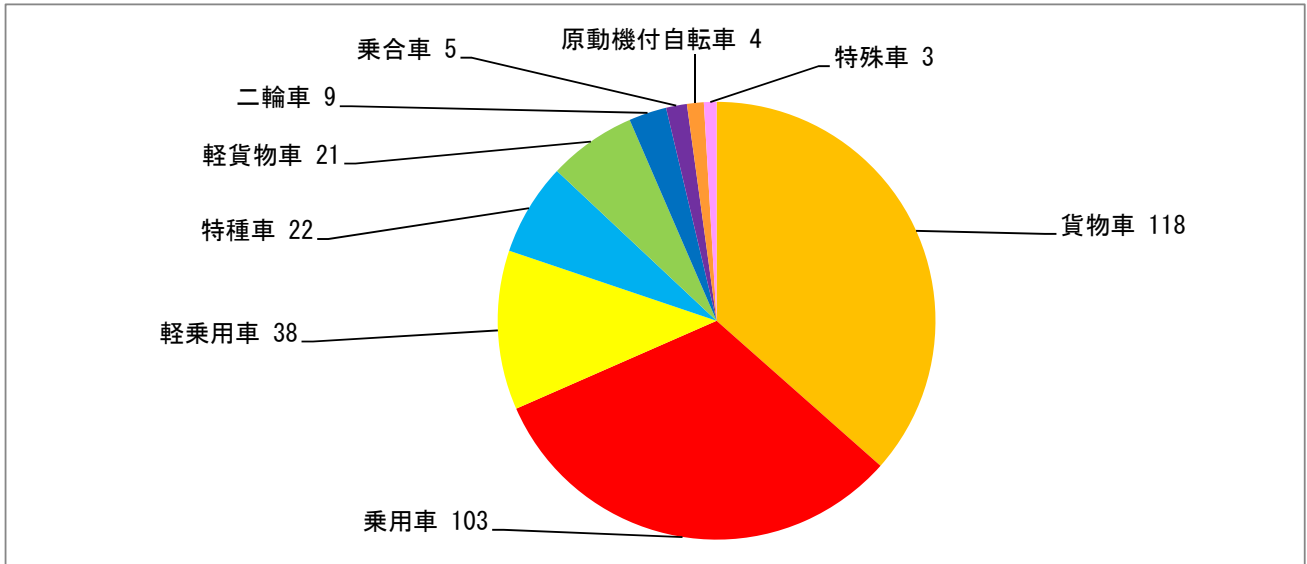
<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rci/index.html>

自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報（自動車製作者等からの報告）

自動車製作者等から新たに報告のあった事故・火災情報の総数は、323件でした。

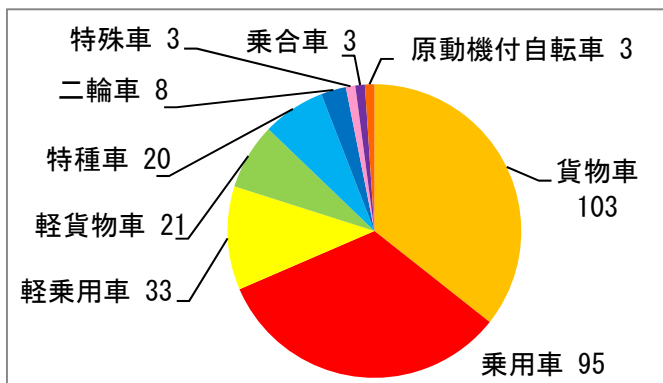
[1] 用途別件数

事故・火災



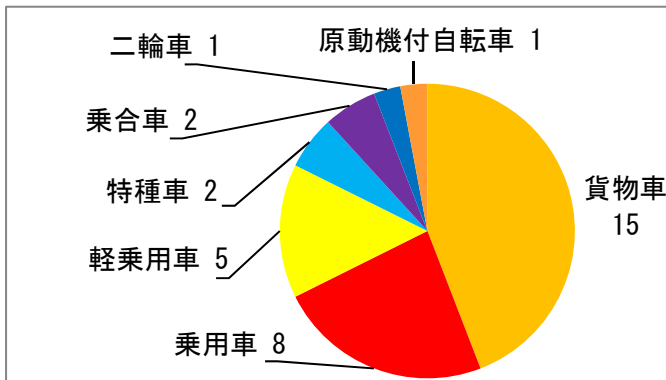
用途	貨物車	乗用車	軽乗用車	特種車	軽貨物車	二輪車	乗合車	原動機付自転車	特殊車	合計
件数	118	103	38	22	21	9	5	4	3	323

火災



用途	件数
貨物車	103
乗用車	95
軽乗用車	33
軽貨物車	21
特種車	20
二輪車	8
特殊車	3
乗合車	3
原動機付自転車	3
小計	289

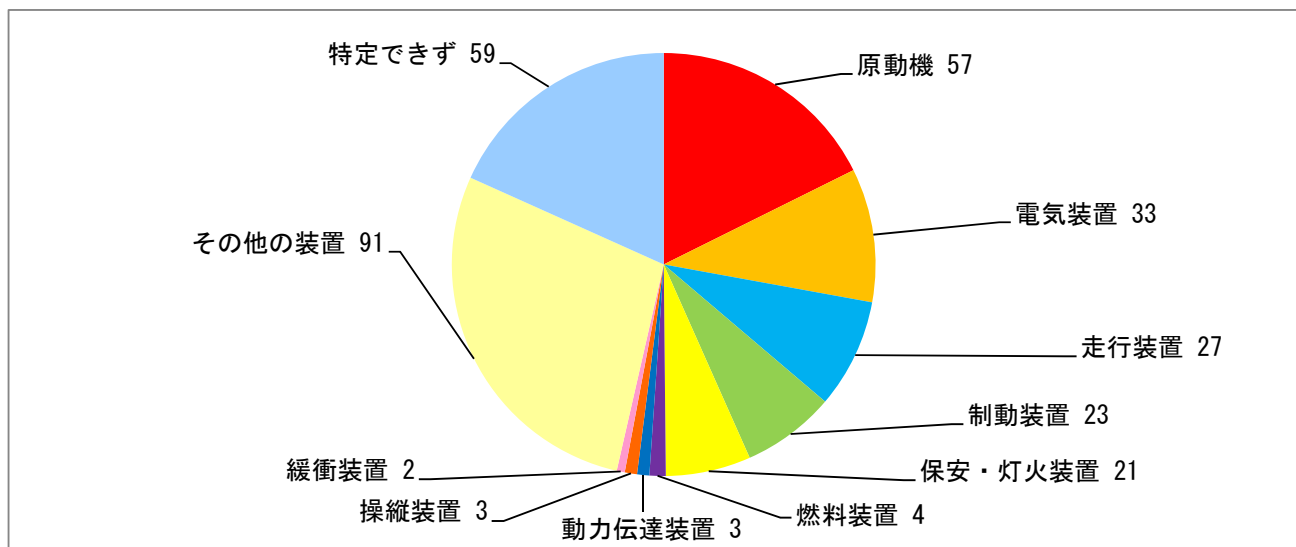
事故



用途	件数
貨物車	15
乗用車	8
軽乗用車	5
特種車	2
乗合車	2
二輪車	1
原動機付自転車	1
特殊車	0
軽貨物車	0
小計	34

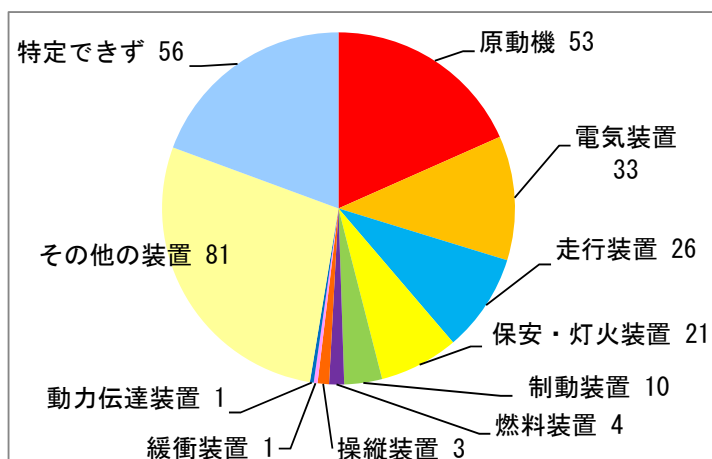
[2] 装置別件数

事故・火災



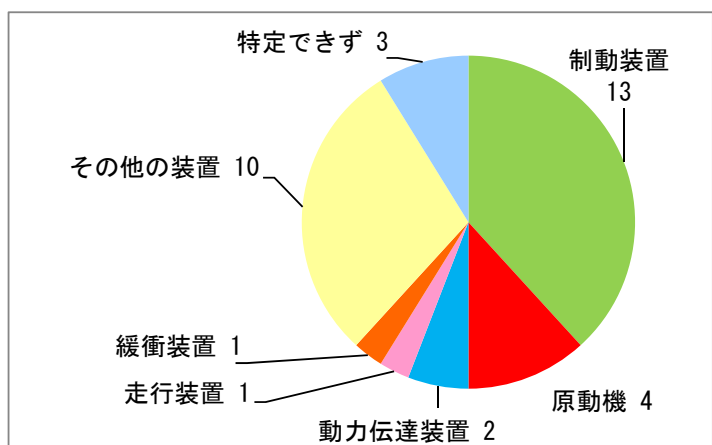
装置名	原動機	電気装置	走行装置	制動装置	保安・灯火装置	燃料装置	動力伝達装置	操縦装置	緩衝装置	その他の装置	特定できず	合計
件数	57	33	27	23	21	4	3	3	2	91	59	323

火災



装置名	件数
原動機	53
電気装置	33
走行装置	26
保安・灯火装置	21
制動装置	10
燃料装置	4
操縦装置	3
緩衝装置	1
動力伝達装置	1
その他の装置	81
特定できず	56
小計	289

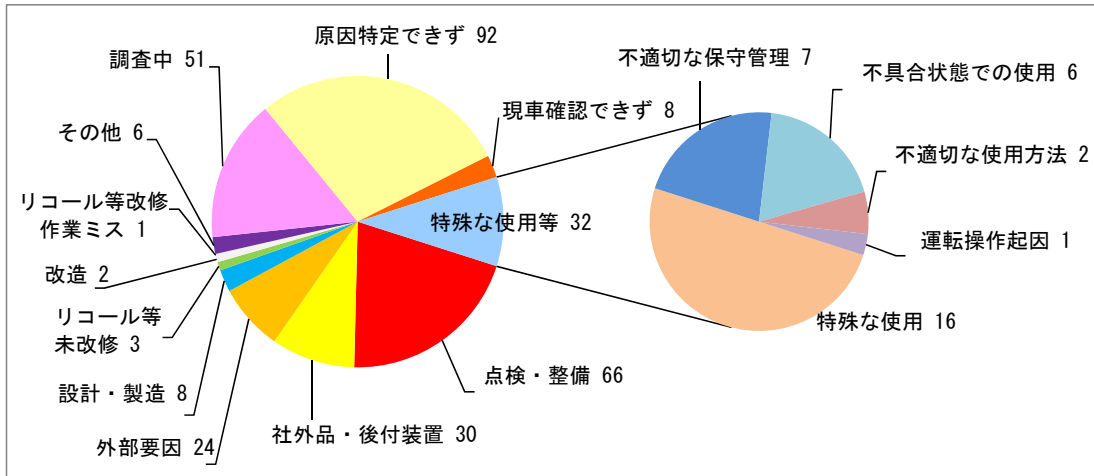
事故



装置名	件数
制動装置	13
原動機	4
動力伝達装置	2
走行装置	1
緩衝装置	1
操縦装置	0
燃料装置	0
電気装置	0
保安・灯火装置	0
その他の装置	10
特定できず	3
小計	34

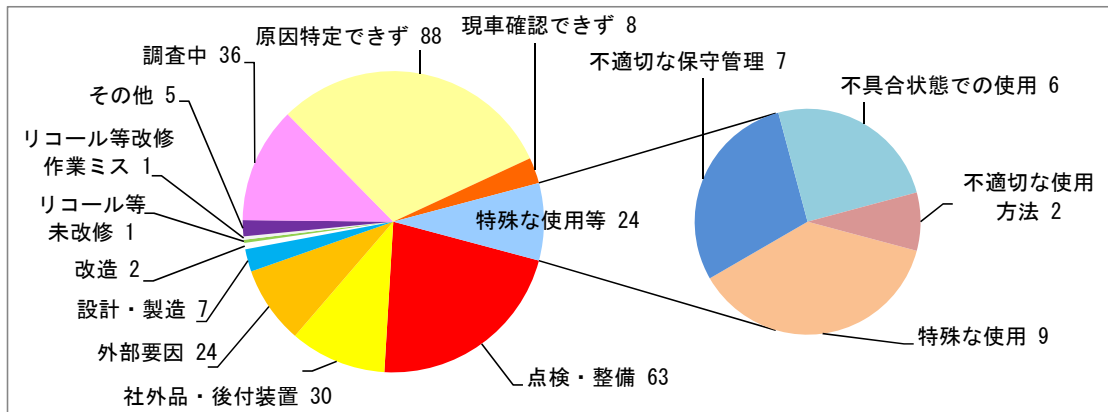
[3] 原因別件数

事故・火災



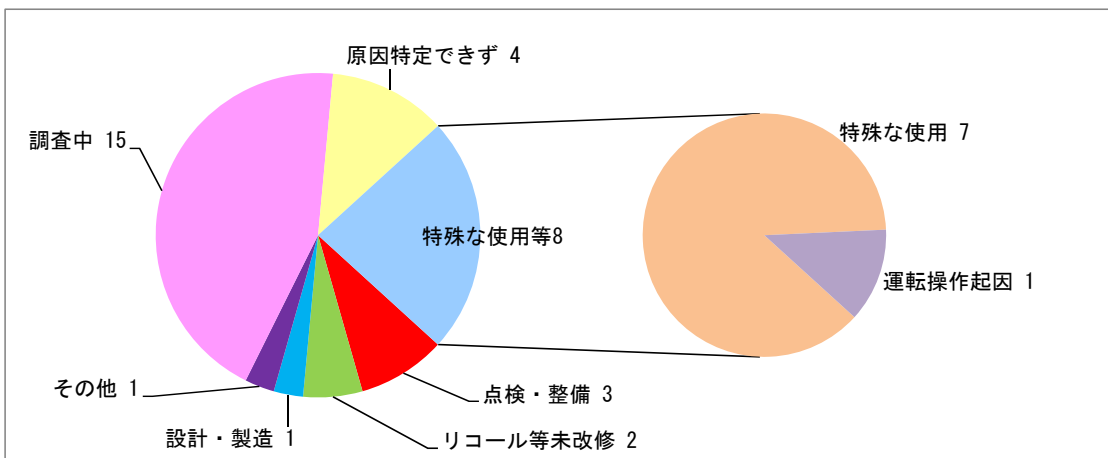
原因名	点検・整備	社外品・後付装置	外部要因	設計・製造	改造	リコール等未改修	リコール等改修作業ミス	その他	調査中	原因特定できず	現車確認できず	特殊な使用等					合計	
												特殊な使用	不適切な保守管理	不具合状態での使用	不適切な使用方法	運転操作起因		使用者の不注意
件数	66	30	24	8	2	3	1	6	51	92	8	16	7	6	2	1	0	323

火災



原因名	点検・整備	社外品・後付装置	外部要因	設計・製造	改造	リコール等未改修	リコール等改修作業ミス	その他	調査中	原因特定できず	現車確認できず	特殊な使用等					小計	
												特殊な使用	不適切な保守管理	不具合状態での使用	不適切な使用方法	使用者の不注意		運転操作起因
件数	63	30	24	7	2	1	1	5	36	88	8	9	7	6	2	0	0	289

事故

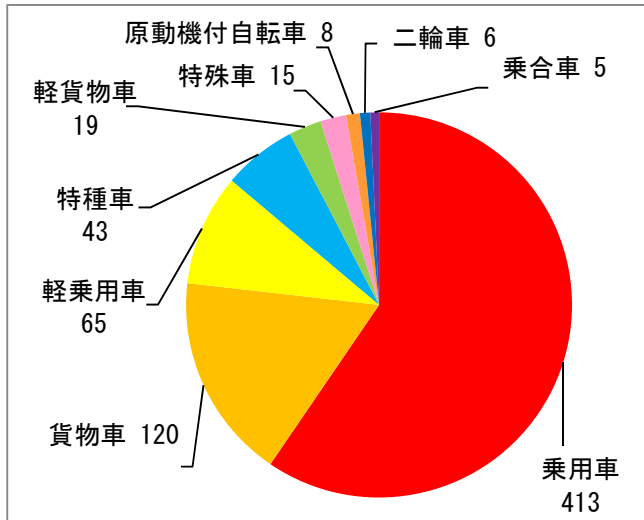


原因名	点検・整備	リコール等未改修	設計・製造	改造	外部要因	リコール等改修作業ミス	社外品・後付装置	その他	調査中	原因特定できず	現車確認できず	特殊な使用等					小計	
												特殊な使用	運転操作起因	不具合状態での使用	不適切な使用方法	使用者の不注意		不適切な保守管理
件数	3	2	1	0	0	0	0	1	15	4	0	7	1	0	0	0	0	34

自動車の不具合情報（自動車製作者等からの報告）

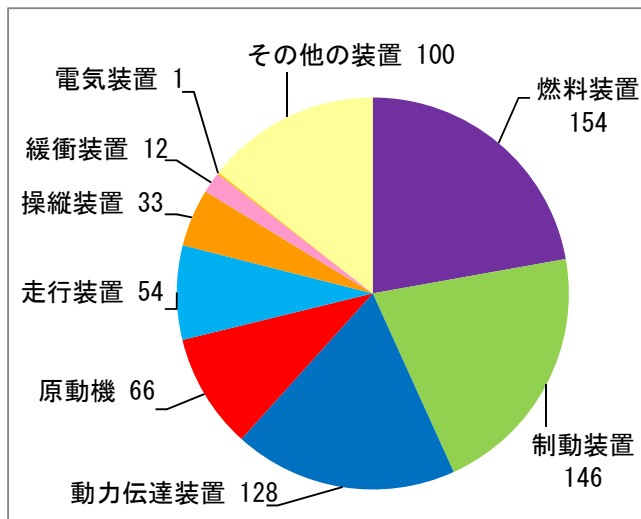
自動車製作者等から新たに報告のあった不具合情報（事故・火災情報として報告されたものを除く。）の総数は694件でした。

[1] 用途別件数



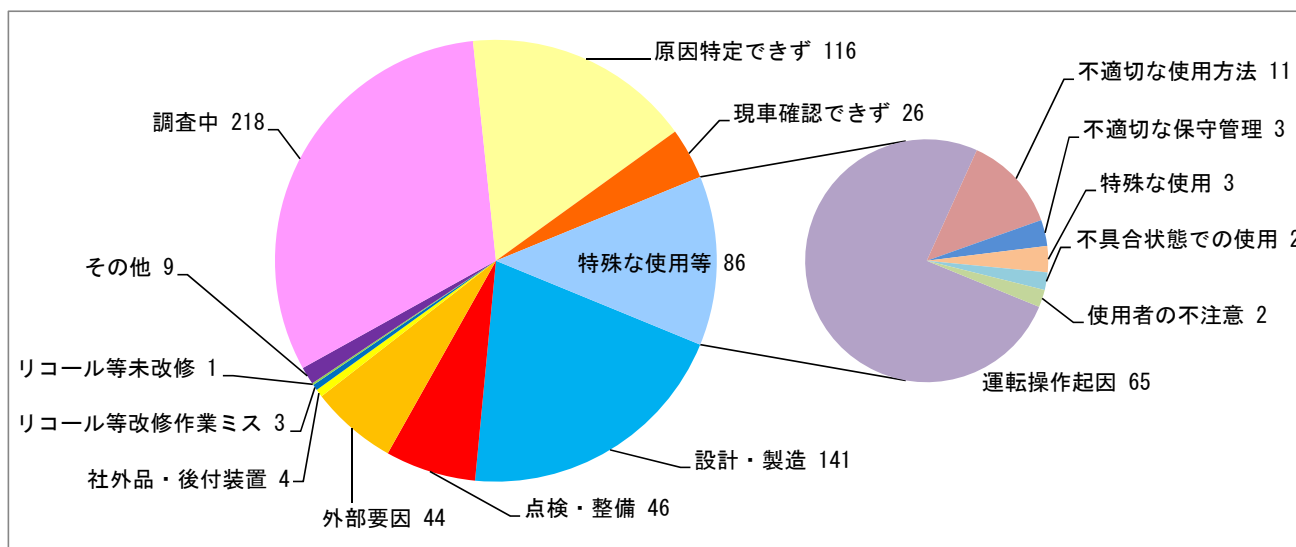
用途	件数
乗用車	413
貨物車	120
軽乗用車	65
特殊車	43
軽貨物車	19
特殊車	15
原動機付自転車	8
二輪車	6
乗合車	5
総計	694

[2] 装置別件数



装置名	件数
燃料装置	154
制動装置	146
動力伝達装置	128
原動機	66
走行装置	54
操縦装置	33
緩衝装置	12
電気装置	1
その他の装置	100
総計	694

[3] 原因別件数

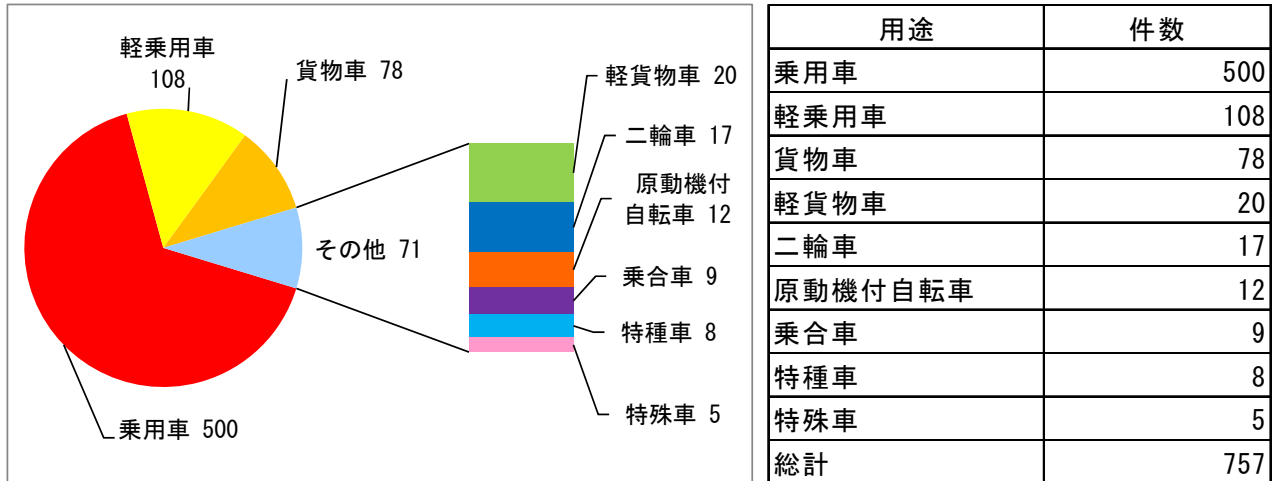


原因名		件数
設計・製造		141
点検・整備		46
外部要因		44
社外品・後付装置		4
リコール等改修作業ミス		3
リコール等未改修		1
改造		0
その他		9
調査中		218
原因特定できず		116
現車確認できず		26
特殊な使用等	運転操作起因	65
	不適切な使用方法	11
	不適切な保守管理	3
	特殊な使用	3
	不具合状態での使用	2
	使用者の不注意	2
総計		694

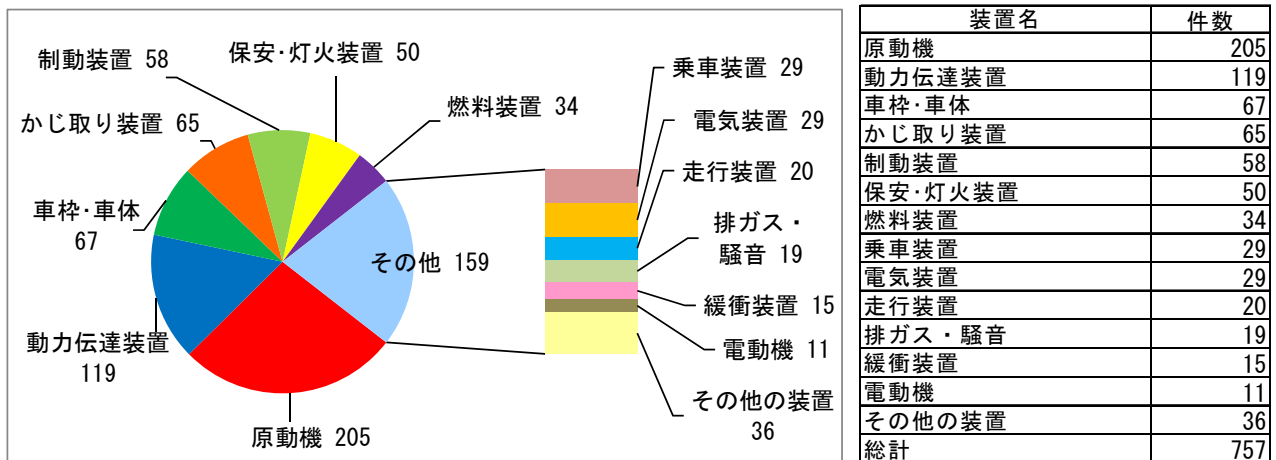
自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報

自動車不具合情報ホットラインへ寄せられた情報の件数は 1632 件であり、そのうち「自動車製作者等の相談窓口と勘違いした」など自動車の不具合以外の情報を除いた自動車不具合情報の件数は 757 件でした。（各運輸局等への電話等による情報提供を含みます。）

[1] 用途別件数



[2] 装置別件数



[3] 事実確認の概要

自動車ユーザーからホットラインに寄せられた不具合情報のうち、多発性や重大性等を勘案して自動車製作者等に事実確認している場合もあります。

事実確認の結果、適切な使用や保守管理により防ぐことが可能と思われる事案は以下の通りでした。

内 容	件数
運転操作に起因するもの	6件
後付け部品の不良や不適切な取付けによるもの	2件
特殊な使用によるもの	2件
ユーザーの不適切な使用方法によるもの	1件
使用の際の不注意によるもの（運転操作以外）	1件